



スモールサン主宰 立教大学名誉教授 山口義行



必要な“情報”と、必要な“ネットワーク”を、“自ら”の手で

ゼミで何を学べるのか —経営者に必要な“3つの力”—

「問う力」

日常に埋没しがちな企業経営の日々にあっても、常に「これでいいのか」と自社の提供する商品やサービスの意味を問い、自社の存在価値を問いつけることが会社の革新力の源泉となる。

読む力

「読む力」

「時代を読む」「経営環境を読む」「景気先の先を読む」など、自社を取り巻く経済的社会的環境をしっかりと読み解くことで、自社の“今”とその“位置”を把握する。

つなぐ力

「つなぐ力」

経営資源の乏しい中小企業は自社の「足らざる」を他社との連携で補い知恵やノウハウを“つなぐ”ことで「付加価値」が生まれる。経営者の「つなぐ力」は会社の価値創造力の源となる。

「今」をどう読み解くか——

現在、景気は徐々にスローダウンを続け、米中貿易摩擦の影響もあり、いよいよ景気局面が大きく転換する可能性が出て参りました。「ぬるま湯状態」になっていた日本経済にも、不安定な世界経済の影響が確実に表れ始めています。スモールサンニュースでの経済動向や中小企業経営者が知っておくべき情報の発信の他、スモールサン・ゼミでは中小企業の様々な経営課題に対応した、自社の経営に活かすことのできる実践的な勉強会を実施しています。環境の変化に伴い、最新のテーマに触れながら、専門家と共に学べるスモールサン・ゼミで、“読む力”“問う力”“つなぐ力”の向上、“正しい”情報の収集、専門家そして連携できる仲間とのネットワークを作り、激動の時代を生き残る強靱な会社づくりを実践します。

ゼミでは、スモールサンのもつネットワークを駆使し、中小企業が抱える様々な経営課題に対応したその道のプロフェッショナルを講師に招きます！

スモールサン —SmallSun— とは

不安定な経済状況の中、中小企業を取り巻く環境は常に激しく変化しています。それでも経営者は会社を守り、発展させる義務があります。そのために**本当に必要な“正しい”情報と専門家とのネットワークを提供したい**。そんな思いで立ち上げたのが(株)中小企業サポートネットワークです。中小企業(small business)の“Small”とサポートネットワーク(support network)の“SUN”をとって、略称を「スモールサン—SmallSun—」としました。中小企業の1つ1つが「小さな太陽」となって輝いてほしいという意味もこめてあります。毎月2回会員向けにニュースを配信して、景気情勢など中小企業を取り巻く経済情報を提供したり、中小企業経営の実践を紹介したり、また中小企業庁長官など行政担当者と私が対談して中小企業が知っておくべき政策などについても情報発信しています。こうした活動を通して、個々の企業が発展するだけでなく、中小企業の社会的地位の向上を果たしたいと考えています。

中小企業経営者のための「知的サポートネットワーク」
——それが“スモールサン”です。

スモールサン・ゼミとは

スモールサンで共に支援活動をしている専門家が担当プロデューサーとなり、各地域で定期的で開催しているスモールサン会員限定の定期勉強会、それがスモールサン・ゼミです。**「生き残る中小企業に必要な情報収集とネットワーク作り」**を基本コンセプトに、参加メンバー自身が“運営”に携わり、中小企業経営者が今こそ取り組むべき、**「3つ力」の向上**を目指します。

中小企業経営者“自ら”が学び、動き、成長するための「場」
——それが“スモールサン・ゼミ”です。



SSエグゼクティブプロデューサー
山口義行

立教大学名誉教授。2018年3月まで外務省参与として中小企業の海外展開、関東経済産業局「新連携支援」政策の事業評価委員長として中小企業連携支援にかかわる。バブル経済の分析など経済学者として研究活動を続けながら、2008年以降「中小企業サポートネットワーク」の主宰として、中小企業への的確な情報の提供、経営者が主体的に参加する勉強会の開催など積極的に中小企業支援活動を展開している。BS11の「中小企業ビジネスジャーナル」ではメインキャスターとして番組作りにかかわるほか、テレビ東京「未来世紀ジパング」などでテレビのコメンテーターとしても活動している。



SS企業再建プロデューサー/ゼミFUKUYAMA担当プロデューサー
島田 健作

中小企業再生(再建)の社会的意義に大きな関心を持ち続け、財務改善や資金繰り改善、銀行対応にとどまらない再成長戦略の策定と実行、より具体性のあるスキームを立案し、企業の再成長の支援をしている。近年では、再生案件にとどまらず、企業の生命線である売上高向上に企業側と一緒に取り組むと同時に、販売戦略・新規事業立案のみならず、実際に商品が市場に受け入れられるかを診断するとともに、豊富な人脈を生かし、具体的な販路の紹介を行っている。

ゼミでは様々な講師の登壇を予定しています。詳細は、裏面のカリキュラムをご覧ください。



スモールサン・ゼミFUKUYAMA第8期カリキュラム案

※事情により変更となる場合もございますのでご了承くださいませ。

テーマ	概要	実施日時	講師
第1回 「和える」流 これからの経営スタイル～「生きる」の中に「働く」がある経営～	職人と伝統の魅力に惹かれ、19歳の頃から全国を回り始め、大学時代に日本の伝統文化・産業の情報発信の仕事をする。2017年 第2回APEC「APEC BEST AWARD」にて、APEC best award大賞、Best social impact賞をダブル受賞した世界も注目する若手女性経営者が考える経営スタイルを学ぶ。	2020年 7月9日 (木)	株式会社和える 代表取締役 矢島里佳氏
第2回 1200社を演出したテレビP流「勝手にマーケティング」	どんな会社や商品でも、セールスポイントはつくれる！千葉テレビ（チバテレ）で10年以上に渡って多数の企業紹介番組を手がけている、局内売り上げトップの売れっ子プロデューサーが、企業ブランディングのテクニックの数々を紹介。	8月6日 (木)	千葉テレビ現役 プロデューサー 大林健太郎氏
第3回 人事評価制度による働き方改革推進の最前線	導入企業2,500社を超える『報酬連動型人財育成プログラム』ゼッタイ！評価で中小・ベンチャー企業の目標達成・成果に応じた正当な評価と報酬の連動、自律型人財の育成を実現してきた株式会社あしたのチーム”の高橋氏に、中小・ベンチャー企業の経営者の皆様へ「今、本当にすべきことは何か？」を足元3年後までの労働行政の変化を予測しながら解説して頂きます。	9月10日 (木)	株式会社 あしたのチーム 代表取締役 高橋 恭介氏
第4回 あなたがいないでも会社がまわるチームの作り方	「あなたがいないでも会社がまわるチームの作り方」などマネジメントや効率化の複数の著書が経営者やビジネスマンに愛される元BCGの岡田さんが自身の会社を劇的に変化させたマネジメントの方法とは。	10月8日 (木)	株式会社カナリア 代表取締役 岡田充弘氏
第5回 起業家3000人を支援した「イノベーション」の考え方	3000人の起業家支援を行なっている、ダボス会議（世界経済フォーラム）U33日本代表の伊藤氏をお招きし、自社でイノベーション、新規事業を起こすための方法を考え、発表、フィードバックして頂きます。	11月12日 (木)	株式会社 ウェイビー 代表取締役 伊藤 健太氏
第6回 脳科学を利用した経営者のための勉強法	脳科学の観点から短時間で成果の上がる勉強法を取得し、学んだことを業績の向上につなげる脳の使い方を習得する。	12月10日 (木)	株式会社 プロ・アライブ 代表取締役 小沼勢矢氏
第7回 大阪の小企業が上場へ挑戦？劇的に変化した第二創業イノベーションの挑戦	大阪は生野区という工場が集まる地区にあった、ホームセンターに工具を卸しているいわゆる中小企業が、一気にイノベーションし、DIY企業としてB2Cへ生まれ変わる。上場間近にまで迫ったそのストーリーを共有します。	2021年 1月14日 (木)	株式会社大都 代表取締役 山田岳人氏
第8回 売上を50倍にするグループ経営術～人材育成・事業成功の方程式～	倒産を契機に起業、様々な失敗から学びながら、グループ売上高200億円へ成長、17社あるグループ企業の内15社は社員が立ち上げた企業内ベンチャーという実績を持つファインドスターグループの内藤社長をお迎えし、人材育成とビジネス育成、そしてグループ経営という戦略を学びます。	2月4日 (木)	株式会社 ファインドスター グループ 内藤真一郎氏
第9回 東南アジア経済圏の現状と中小企業の海外進出のポイント	ベトナムにオフィスを構え、昨年度から秋田県と国際教養大学と共に中小企業の海外進出検討プログラムをコーディネートしている小原（おはら）氏を招いて、ベトナムを中心とした東南アジア経済圏の現状とデザイン思考をベースにした、海外での新規事業創造のポイントを学びます。	3月11日 (木)	ハバタク株式会社 共同代表 小原祥崇氏
第10回 アンガーマネジメントで怒りやイライラに振り回されない人生を作る	職場や日常生活の中で感じる「イライラ」や「怒り」。自分にとって「不快」な状況に直面した時に、上手に気持ちのコントロールができるようになる。「売り言葉に買い言葉」自分が思わず言ってしまった言葉で相手からの信頼を失い、自分の環境が大きく変わってしまった経験を元にアンガーマネジメントのポイントを学ぶ。	4月22日 (木)	NEUE（ノイエ） 代表 アンガーマネ ジメント協会 飯島敬子氏
第11回 仕事にカタをつける、実践片づけ術	頭の詰まりを取り除く「かたづけテクノロジー」で会社と社員の本来の力を取り戻す	5月13日 (木)	スッキリ・ラボ 代表 小松易氏
第12回 今後の経済動向と中小企業経営（公開ゼミ）	不安定な世界経済の影響が確実に表れ始めた今こそ、中小企業経営者は「危機感」を持ち、「読む力」「問う力」「つなぐ力」を発揮して、より強靱な会社づくりを実践していくことが求められます。講演では、そんな不安定な経済動向の今後の見通しとともに、そうした企業づくりのための重要な“ヒント”を示します。	6月10日 (木)	立教大学名誉教授 スモールサン主宰 山口義行氏

ゼミFUKUYAMA第8期 概要

1、ゼミ参加費 110,000円（税込）

※スモールサン・ゼミはスモールサン会員限定の勉強会のため、ゼミへのご参加にはスモールサン会員へのご登録が前提となります。未入会の方、更新期を迎えている方は、別途会員年会費が必要です。
スモールサン会員年会費26,400円+ゼミ参加費110,000円=総額136,400円（すべて税込み）

2、参加期間 2020年7月～2021年6月（月1回、全12回）

3、開催時刻 原則として、18:30～20:30 終了後、懇親会（別途、懇親会費が必要）

4、開催会場 リム福山 または 福山市市民参画センターを予定

※変更の可能性もございますのでご了承くださいませ。

お申込みの流れ

＜スモールサン非会員の方＞

①オフィシャルWEBサイトまたは別紙の入会申込書でスモールサン会員登録

「WEBからの場合」

右記サイトの「会員登録」より、必要事項をご入力下さい。

※「入会」欄で「Bスモールサンのご入会+ゼミのご参加希望」を選び、その下の「参加を希望するゼミ名」に「ゼミFUKUYAMA」とご記入下さい。

<http://www.smallsun.jp/>



「入会申込書の場合」

別紙の入会申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお送り下さい。

※「ゼミへの参加」欄の「有」をチェックし「ゼミFUKUYAMA」とご記入下さい。

②事務局からの申込み受け付けメールを確認

※携帯電話等のメールアドレスでは事務局からのメールを受信できない場合がございます。

ご入会の際は、受信可能なPCメールアドレスをご登録下さい。

③請求書（郵送）を確認して参加費のお振込み

お振込みをもってご参加手続き完了となります。

事務局より、毎月ゼミ開催前にご案内のメールをお送りいたします。

＜スモールサン会員の方＞

①メールまたはファックスでゼミへ参加申込み

「メールの場合」

件名を「ゼミFUKUYAMA参加申込み」として、必要事項をご連絡下さい。

メールアドレス：info@smallsun.jp

必要事項：参加者氏名、会社名、PCメールアドレス、電話番号

「ファックスの場合」

本紙下部の申込フォームにご記入の上、FAXにてお送り下さい。

②事務局からの申込み受け付けメールを確認

③請求書（郵送）を確認して参加費のお振込み

お振込みをもってご参加手続き完了となります。

事務局より、毎月ゼミ開催前にご案内のメールをお送りいたします。

氏名		会社名	
PCメールアドレス			
電話番号			

お申込み・問合せ：(株)中小企業サポートネットワーク スモールサン事務局
TEL 03-5960-0227 FAX 03-5960-0228 MAIL info@smallsun.jp